【西部工業技術センター】

## 二枚貝開殻方法及び装置

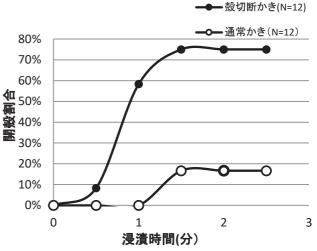




## セールスポイント

◆ 麻痺処理が効きにくかったかきですが、**殻の一部を除去**してから **麻痺処理水に浸漬**することで麻痺効率を格段にアップさせることができます。





麻痺して貝柱が弛緩した状態のかき(MgCl2処理)

MgCl2(にがり)増量海水浸漬結果

- ◆ かきを弱らせたり、食味に影響することなく、貝柱を弛緩させて開設させます。
- ◆ 添加剤(麻痺処理剤)は二酸化炭素やにがり(MgCl<sub>2</sub>)なので、処理を安価に、安全に行うことができます。 ※麻痺処理水から取出し後の麻痺持続時間は処理条件によって異なります。

## 活用場面と発明の特長

- ◆ かきむき身処理の自動化に
  - ・むき身処理用の刃物挿入に利用できます。
  - ・姿勢が検出しにくいかきですが、麻痺処理を行うことで殻の合わせ目が明確になります。
- ◆ 強制換水などの前処理や計測に
  - ・かきのむき身作業前の強制換水や殼内混入物の除去に利用できる可能性があります。
  - かきの活力の数値化や身入りの確認などに利用できる可能性があります。

## 基本情報

発明の名称	二枚貝開殻方法及び装置			
特許権者	三工電機株式会社、広島県(※本発明は共有のため、別途協議が必要となります。)			
出願番号	特願2019-065677	出願日	平成31年	3月29日
特許番号	特許第7231152号	登録日	令和 5年	2月20日
実施許諾実績	□有  ■無	事業化実績	□有	■無
共同研究	■要相談 □不可	サンプル提供	□可	■不可
問い合わせ先	西部工業技術センター 生産技術アカデミー		TEL 082-420-0537	